『校長先生と校務員さんを囲む会』
生徒へ語る仕事人生

とても気さくな校長先生と田中さん

一月二十八日（火）、被服実験実習室で、今年度でご退職される今井伸幸校長先生と校務員の田中孝幸さんをお招きし、「校長先生と校務員さんを囲む会」を行った。この会は先生方が長年務めてこられたお仕事についてや、私生活についてお聞きし、全校生徒に先生方のことをもっと知ってもらおうと考え企画した。生徒会からも五人が参加し楽しい会となった。

ここからＱ＆Ａ形式で紹介していく。**今**は今井校長先生、**田**は田中さん。では、始めよう。

Ｑ　退職されるにあたってどのようなお気持ちですか？

今　振り返ってみると早い三十八年間だった。

田　再任用としてまだ働きたい。

Ｑ　この仕事に就こうと思ったきっかけは何ですか？

田　前職は、大型バスを運転したくて隣の特別支援学校で八年間スクールバスの運転手をやっていた。雪道の送迎が特に大変で、生徒の安全に気を張ったため校務員に転職した。敦賀高校で十二年、美方高校で五年勤務した。

今　中学時代から数学が好きで、友達と問題を出し合って解いているうちに面白さにはまった。剣道部だったこともあり、剣道と数学を教えたいと思い教員を志すようになった。

Ｑ　これまでにどんな職場で働いてきましたか？

田　若い頃は建設業で働いていた。その頃に取った免許や技術が前職や今の仕事に役立っている。

今　初任校は中学校で四年、美方高校に二十一年、若狭高校に六年、小浜水産高校で教頭として二年、若狭高校でも教頭で一年、美方高校で校長として四年過ごした。

Ｑ　ご退職された後、何かしたい事はありますか？

今　「男はつらいよ」の寅さんのように風の吹くまま、気の向くままに旅が出来たらいい。

田　私も旅行に行きたい。新婚旅行ではハワイへ行ったから、まだ行ったことのない所に行きたい。

Ｑ　校長先生と校務員さんは中学時代の同級生だとお聞きしましたが、お互いの印象はどうでしたか？

今　一クラス四十人で四クラスあったため、お互いに「いたな」くらいの印象だったが、私が美方高校に赴任してきたときに久々に顔を見てすぐに思い出した。お互いに「おおっ！」って感じだった。

Ｑ　趣味は何ですか？

田　車のドレスアップをすること。カスタムが好きで、自家用車のホイールを変えたりしている。

今　博物館や美術館へ行くこと。東京や大阪へ行った時は必ず立ち寄っている。一番好きな画家はフェルメール。

Ｑ　好きな食べ物は何ですか？

田　刺身。肉より魚。

今　同じく刺身。特に冬の鯉は生臭さくなく、生姜やわさびで食べると美味い。

Ｑ　今の美方高校をどう思いますか？

今　生徒は勉強と部活動ともに頑張っていると思う。明るくて素直なところが良い。

田　赴任してきた頃、生徒が明るくかわいらしいと思った。最近は挨拶があまりできなくなって寂しい。

Ｑ　今後の美方高校にどうなってほしいですか？

今　地域の方々にお世話になっている。勉強や部活動で活躍して感謝の気持ちを伝えてほしい。そして、地域から愛される学校であってほしい。

田　今後子どもの数が減っていくと思うが、この美方高校を維持していってほしい。

会の終わりに、先生方から参加生徒に「美方高校の魅力」について質問があった。生徒はそれぞれに、

・自然が豊かなところ
・文武両道が実践できるところ
・県内の県立高校唯一の食物科などを挙げた。先生方も、景色が良いため疲れた時に外を見ると心が癒されると共感していた。

今回の囲む会を通して先生方のお人柄やプライベートな部分を少しでも知ってもらえただろうか。最後に生徒からお二人へのメッセージをどうぞ！

【校長先生へ】
・大会時は遠くまで応援に来て頂きありがとうございました。
・伝統を大切にされていることがいつも伝わってきました。
・校長先生のお話から学ぶ事が多かったです。
・かっこいい眉毛です。
・何度かお話しできました。部活動や個人の活動も応援して下さって嬉しかったです。
・また帰ってきてください。
・大好き❤

【校務員さんへ】
・中川さんとの名コンビ最高！
・学校中きれいにしてくれてありがとうございました。
・一度怒られた事があるのですが、あの時の強さは忘れません。ずっと力強くいて下さい。
・バレー部マネジャー四人が大変お世話になりました。
・タンク忘れてごめんなさい。
・お父さんになってほしいです。
・校務員室でタコパしたかった。
・会うと優しく話しかけてくれて嬉しかったです。

みんなが意外と知らない 校長先生と校務員さんのお仕事

忙しさも生徒のため
頑張る生徒に勇気もらう校長先生

≪仕事内容≫
・より良い学校にするために、先生方、同窓会、後援会、ＰＴＡ、地域の方との会議
・挨拶や原稿（湖光等）を考える
・県内外の出張（校長会など）
・部活動の応援

≪やりがい≫
・生徒が目標を持って頑張っている事にサポートすることで少しずつでも成長してくれること。
・卒業後に再会した時、成長をみられることが嬉しく面白い。

≪大変なこと≫
・出張が多い。校長室にいない方が多い月もある。
・学校の責任者としていろいろなことを決めなければならない。
・生徒一人一人違うため、個々に合った教育をするのが難しい。

≪癒し≫
・部活動などで頑張っている姿を見ると勇気づけられる。
・県内外の校長と話をする時。（情報交換は大切）

縁の下の力持ち
きれいで安全な学校は校務員さんのお陰

≪仕事内容≫
・廊下のモップがけ
・灯油の給油
・庭木の剪定、草刈り
・蛍光灯の交換
・エアコンのフィルター掃除
・公用車のタイヤ交換
・地下道の清掃
・銀行へ行く
・大工仕事
・ストーブの確認、修理、故障時の取り換え
・仕事内容はその時に応じて変化

≪注意している事≫
・授業の妨げにならないように朝早くや休み時間、放課後などに行う。授業の時間帯に仕事をする場合は清明寮やグランドの仕事をしている。
・生徒のプライバシーを守り、生徒全員が過ごしやすい環境を整備できるよう頑張っている。

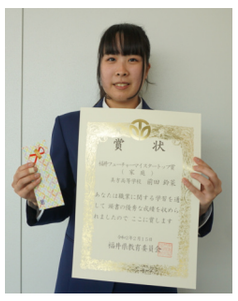
≪大変なこと≫
・夏の時期の剪定や草刈り等の外の仕事はとても暑く大変。

生活情報科三年　前田鈴菜さん
福井フューチャーマイスタートップ賞に輝く

二月十五日、アオッサで行われた「ふくい産業教育フェア」に先立ち「福井フューチャーマイスター制度」の表彰式が行われ、生活情報科三年の前田鈴菜さんが、家庭学科におけるトップ賞を獲得した。この制度は、二〇一五年に県教委が創設し、職業系学科の生徒が取得した資格や各種コンクール、企業実習やボランティアの参加実績等を難易度等で六段階に分けて得点化し、獲得点数に応じて、プラチナ・ゴールド・シルバー・ブロンズと認定するものである。今年度はプラチナ八十一名、ゴールド八百名、シルバー四百五十四名、ブロンズ三百八十九名で各学科のトップ賞九名が表彰された。

前田さんは資格取得をはじめ、部活動全国大会出場や長期企業実習などで得点を重ねた。特に、多くのファッションデザインコンテストに入賞した実績が高得点につながった。表彰式を終えて前田さんは「努力した甲斐があった。検定やコンテスト作品の製作、部活動など忙しくて大変だったが、どれも自分を成長させてくれるものだから頑張ることができた。トップ賞で終えることができてとても嬉しい」と喜びを表した。

本校の獲得状況は、プラチナ七名、ゴールド三十二名、シルバー十四名、ブロンズ四名であった。


表彰式を終えて

デザイン画と創作衣装
全国高校生ﾌｧｯｼｮﾝﾃﾞｻﾞｲﾝｺﾝﾃｽﾄ

かるた
来年度より部活動へ昇格
勇往邁進 新たなステージへ

来年度から正式な部活動になるかるた部は部員十人で、普段はシアターか和室で活動している。これまでも福井県学校対抗かるた大会など多くの大会に出場し、その度に良い成績を上げてきた。部長の藤本真綾さんは部昇格について「全校生徒の承認を得て部活動になったので、それに見合うように、個々の力を伸ばしていきたい」と語った。今後の目標を尋ねると「四月の県大会を勝ち上がり、全国に行きたい」と意気込みを表した。

顧問の吉岡直哉先生は「今回部活動になったのは、三年間活動を続け成果を上げてきた三年生の頑張りだと思うので、一・二年生もその頑張りに負けないくらいに部活動に打ち込んでほしい」とエールを送った。

練習に励む部員たち

密着
校務員さんのお仕事体験

今回、新聞部の渡辺と品野が校務員さんのお仕事を体験させてもらいました！

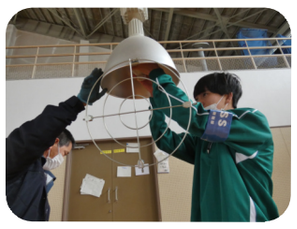
①体育館の水銀灯替え

まず第二体育館にリフトを設置！五人で運んだけど相当の重さだった。運んだら足場を組み立てていく。

組み立てが終わったらリフトはみるみる上昇していき、あっという間に天井へ。

水銀灯取り替え開始！そして、素早い手さばきで取り替え完了！

リフトに乗せてもらったが、グラグラして怖くて泣きそうになった。



次は第一体育館。リフトを設置と思いきやなんと照明が下りてきた！科学の進化である。ドライバーで柵を開け、中の水銀灯を取り替える。落としたら大変なので慎重に、慎重に。そして照明は天井へ戻っていった。

②排煙装置修理

この装置は体育館の四隅にあり、高い所にある窓を開閉するためのものである。しかし、その装置から窓までつながっているケーブルが折れ曲がっていたので修理した。装置のカバーをドライバーで外し、ケーブルを伸ばしながら装置にはめ込んだ。無事稼働！

③感想

この仕事はほんの一部でしかない。普段から様々な仕事をこなしているのは流石である。

編集後記

一五一号を読んでいただきありがとうございました。今回は二年生二人だけで作った初めての定期新聞です。二人とも年度途中からの入部で、まだ経験は浅いですが、三年生の先輩方に教えていただいたお陰で、一五一号を完成させることが出来ました。部活動や学校生活のあらゆる場面で先輩方の姿があったからこそ、私たちは成長できたのではないでしょうか。そんな三年生へ感謝を伝えたいと思い、この新聞作りに取り掛かりました。また、今井校長先生と校務員の田中さんのご退職にあたり、お二人に対する感謝とお疲れ様ですという気持ちも込めました。先輩方、先生方に教わったことを胸に刻み、今後の高校生活を頑張っていきましょう。

品野めし
新生活応援メニュー
大根もちちくわのせガば焼き

簡単に安価に美味しく野菜が摂れちゃうよ！

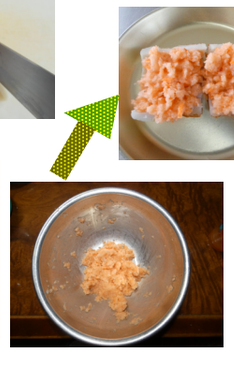
＜材料＞

大根	４００ｇ	塩	小さじ３分の１
人参	１００ｇ	コンソメの素	小さじ２分の１
ちくわ	１６０ｇ		
片栗粉	大さじ５		
（タレ）			
醤油	大さじ１		
みりん	大さじ１		
砂糖	小さじ２		

①大根、人参をすりおろします。そして、ざるにとり水を切りましょう。

②水を切っている間にちくわの処理。ちくわを切って開き、切れ込みを入れましょう。

③大根もちを作ります。水切りをしていた大根、人参おろしをボールにとり、塩、コンソメの素、片栗粉を混ぜ込みます。



④③をちくわの上にたっぷりのせます。

⑤たれを作ります。醤油、みりん、砂糖を混ぜるだけ。よく混ぜましょう

⑥フライパンに油をひき強火に。初めは、ちくわを下にして３０秒炒めます。次に裏返し、弱火で約２分。最後にたれを入れて、また強火にします。とろみがついたら完成！

ちくわの切れ込みは切りすぎないようにｂｙ品野